



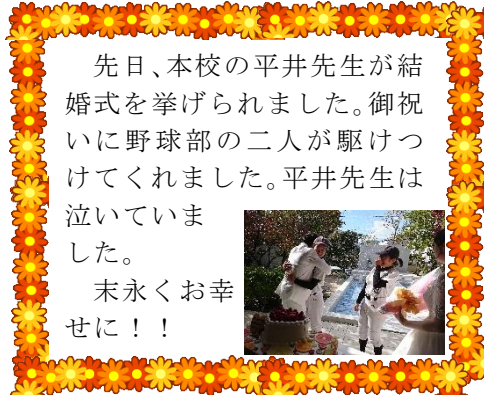
小学校で中学校の先生が授業をしました！

11月1日（木）に立花小の5・6年生に中学校の先生が授業を行い、小・中の先生で授業参観しました。

昨年までは授業者と数名しか参観しなかった「出前授業」でしたが、小学校の児童を中学校の先生が教えることでどんな変化が見えるのか、来年・再来年度の立花中生徒になる小学生はどんな様子なのか、小・中の先生みんなを見て、双方の今後にプラスとなることを期待した取組でした。

今回の取組に協力していただいた橋本先生、平田先生、牛島先生には大変感謝しています。1回きりだからできたこともあると思いますが、少しでも「未来の立花中生徒」に、中学校に進学することを楽しみに思う気持ちが芽生えてくれたら嬉しく思います。

立花小5・6年のみなさん、たくさんの笑顔がありました。次は立花中学校で会いましょう。



先日、本校の平井先生が結婚を挙げられました。御祝いに野球部の二人が駆けつけてくれました。平井先生は泣いていました。末永くお幸せに！！

小中共通した決まり事「5つの約束」をもとに、9年間で立花町の子どもを育てます。

5年い組【英語】堤先生&藤井先生 ALT：アンドレ&エヴァンジェリン

5年い組は英語の授業で、学級を2つに分けて、ALT（外国人助手）と一緒に授業づくりをテーマに授業を行いました。

授業は、友達が好きなものを英語で尋ねて、その返答に応じた絵を切り貼りして、インタビューした友達の名刺を作ってプレゼントするという内容です。

児童は中学校の先生やALTの英語中心の授業の進め方に最初は戸惑いがあったものの、何とか聞いてわかろうとする意欲が感じられ、次第に「英語を使う」という雰囲気広がってきました。5年い組の普段の学習でも、「わかりたい」「できるようになりたい」という気持ちが素直に出せる雰囲気なのだろうなあと感じました。

学級を2つに分けたので、児童になるべく多くALTと英語で触れさせたいという願いもほぼ実現できよかったと思っています。

授業のあいさつが終わって、「あー楽しかった！」と言って教室を後にした児童の言葉は、授業者にとっても最高のプレゼントだったのではないのでしょうか。



6年い組【音楽】石橋先生

石橋先生は、音楽を通して一人一人が大切にされる授業づくりをテーマに授業を行いました。石橋先生の圧倒的な歌唱力や、「顔の中で骨格に穴の開いているところは？」「口は指3本入るくらい開けるのよ！」という矢継ぎ早の問いかけに児童も負けていません。「口、目、鼻、耳」など大きな声で応え、指4本入れて口を開いた児童もいて、6年い組の反応のよさを、参観していた中学校の先生もほほえましく見ていました。



6年ろ組【体育】立石先生

立石先生は、体育を通して仲間と協力したり、自分で決めたりして、自分の存在価値を感じさせる授業づくりをテーマに授業を行いました。立石先生のテンポよい指示で、整列・行進などの集団訓練をした後、仲間と協力して成立する身体づくり運動をしました。6年ろ組の児童はきびきびと行動し、背中を合わせて協力して立ち上がることができた時に喜び合っていました。6年ろ組がまとまるとすごい勢いがあるなあと感じました。

